



2019年4月24日

各 位

会 社 名 富士古河E&C株式会社
代 表 者 代表取締役社長 日下 高
(コード番号 1775 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役経営企画本部長 小田 茂夫
(TEL 044-548-4500)

中期経営計画策定のお知らせ

当社は、2019年度から2023年度までの5ヶ年における当社グループの中期経営計画を策定しましたので、お知らせいたします。

当社グループの属する設備工事業界においては、設備の老朽化による維持・更新需要、生産性向上や省エネルギー化への需要など設備投資は堅調に推移していくことが見込まれています。

一方では、労働力不足の深刻化や調達価格の上昇傾向の継続などが見込まれ、引き続き厳しい事業環境が続いていくものと予想されます。

また、海外においては、貿易摩擦などの影響による経済の不確実性の高まりなどが懸念されますが、新興国を中心とした社会インフラ投資などは引き続き堅調な投資が期待されます。

I. 中期経営計画 :

1. 基本方針 「Next Evolution 2023」～ 新たなステージに向けた革新への挑戦 ～

当社グループは、中長期的な環境の変化に柔軟に対応できる経営基盤の強化に努め、持続的成長と企業価値の向上に向けて取り組んでまいります。

- (1) 成長市場を見据えた保有技術力の融合による他社との差別化
- (2) 事業環境の変化に対応した戦略的投資による経営基盤の強化と収益力の向上
- (3) 事業基盤の再構築による海外事業の強化

2. 数値目標 (連結)

	2018年度 実績	2023年度 目標
売 上 高	879億円	1,000億円
営 業 利 益	49億円	60億円
営 業 利 益 率	5.6%	6.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	30億円	38億円
配 当 性 向 (※)	20.4%	30%以上

※ 2018年度の配当性向は本日現在の予想数値です。

II. そ の 他

中期経営計画に関するセグメント別の事業計画などの詳細につきましては、本年5月29日に当社ホームページ等において公表を予定しております。

以 上

【将来の見通しに関する注意事項】

本資料記載の将来に係わる一切の記載内容は、発表時現在において入手可能な情報に基づき推計した見込みであり、今後の様々な要因により実際の施策、業績が記載と異なる可能性があります。